



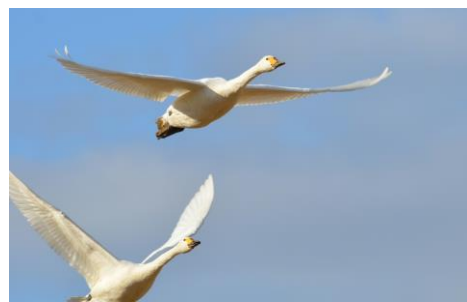
「本を読む仲間の集い」

藤平朝雄氏が講演

演題は《半島と旅情文学―七尾湾うたの旅》

七尾市立図書館と図書館友の会では「本を読む仲間の集い」を下記のように開きます。

今回は、能登の魅力に惹かれ、東京から輪島に移住した藤平朝雄さんに講演をお願いしました。藤平さんは能登半島観光相談役、石川県観光ス



飛翔 撮影 寺野時雄

ペシャルガイドとして活躍するかたわら、北陸中日新聞に「半島を訪れた近代文人の置土産を追って」を連載するなど文筆家としても知られています。コロナ禍で未だ、まぼろしの感すらある「旅」という言葉をこの講演で再発見し

笑顔で！元気で！集いたい

会長 芹田 玲子



明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのことと存じます。今年度は、行事ができません中で少しでも会員の皆様と繋がりたいと「みみずくの森」を発信させていただきま

した。手に取って下さったなら幸いです。コロナ感染も落ち着いて来て、今年は「本を読む仲間のつどい」を開催予定しております。本を通して皆様とお会いできることを楽しみにしています。遺伝子解析の権威でいらした村上和雄さ

んの本に、笑いがどんなに健康にいいか「笑いは自然の大笑いや微笑みだけでなく、作り笑いや思い出し笑いでも効果がある」と書かれています。今年こそいろいろな行事を開催して、笑顔で！元気で！集いたいと心より願っております。ご支援ご協力を、よろしくお願い致します。

て頂ければ幸いです。なお、従来は講演と対話の読書会形式で行いましたが、今回は感染防止のため講演のみとしました。座席は限りがあります

『本を読む仲間の集い』

- ◆令和4年2月26日(土) 13時30分から
- ◆矢田郷地区コミュニティセンター (旧サンライフプラザ) 2階視聴覚室
- ◆定員80名
 - ・マスク着用をお願いします
- ◆申込みは図書館へ ☎ 0767-53-0583
 - ・直接または電話でも受け付けます
 - ・受付内容：住所、氏名、電話番号(緊急時確認のためお聴きします)
 - *名簿は行事以外に使いません
- ◆受付開始 1月11日午前10時
 - ・定員になり次第、締切ります
 - ・コロナ再燃のときは中止します

のでお早めに図書館窓口または電話でお申し込み下さい。参加は無料です。皆さんのご来場をお待ちしております。

本の虫

睡眠のため酒を嗜む人がいるそうだ。私は酒に代わり本である。

布団に入って本がないとスムーズに眠れない。と、信じ切っている▼さて、横になって読むにはコンパクトな文庫か新書に限る。肝心なのは内容である。目的が睡眠であるから神経が昂ぶる本はよくない。司馬遼太郎の「街道を行く」や池波正太郎の随筆など淡々とした書きものが私には好ましい▼ただ落とし穴は池波先生の食べもの講釈だ。「久しぶりに千足屋へ行く。マスタードの香りをするポテトサラダと新鮮なトマト。チキンカツレツ、野菜入りバターライス、桃のシャーベット。みんなうまかった」これを読んだらもうイケナイ。腹の虫が騒いで眠れなくなる▼それはそれとして、早く眠りたいなら「羊が一匹、羊が二匹」ではなく「ワン・シープ、ツィー・シープ」と英語で唱えるのが正しいと、たった五歳の女の子が言っていた。試してみても。 T

この人

出崎哲弥さん

オール読物新人賞を受賞

小説「装束糸の木」を書いて、オール読物新人賞を受賞された出崎哲弥さん(七尾市)が受賞されました。

友の会と出崎さんの関わりは、令和二年度の「本を読む仲間の集い」に講師として招くところから始まりました。講演内容は出崎さんが二〇一三年に出版された「鏡花利生記」を元にして、資料作りはも



ちろんのこと、自らプロジェクトまで準備して下さったのですが、コロナまん延で講演は中止という残念な経緯になっています。

今後、多忙な先生をお招きするのは難しくなりそうですが、お祝いと、いつかは来て頂きたい願いを込めて、友の会有志で花を贈らせて頂いたことを報告します。

七尾古写真アーカイブから



七尾市街の賑わい(昭和26年発行の「七尾市勢と商工案内」より)詳細不明
*懐かしい昔の賑わいは、この写真と夢の中でしか見ることが出来ません。

七尾の古写真は下記のURLで
<http://www.nanaoarchive.com/>

冬のクッキング お勧め

《かぶらずし》

冬になると、必ず作るのが「かぶらずし」、蕪の塩漬けと麴の甘酒作りとブリの塩振りを同時にスタートさせます。

- ① 蕪を切り3%の塩で漬ける
- ② 麴とごはんを混ぜて甘酒を作る
- ③ ブリに軽く塩を振り寝かせる
- ④ ブリを薄く切り蕪に挟み、甘酒を加え、刻んだ人参、ゆず、赤唐辛子を混ぜて重しをする

<ポイント>

- ・蕪の塩3%は正確に計り重さの2倍以上の重しをし、早く水をあげる
- ・スライスしたブリを料理酒ですすぐ。この一手間で保存料の入っていない自家製かぶらずしの出来上がり

(Qちゃん)



あかつき読書会

「タイムカプセル」を開けたみたい

小林 憲生

半世紀以上の長い歴史ゆえ、参加者を含め、あかつき読書会改め「銀色(シルバー)のあかつき読書会」に改名の儀を行えば、と。ふと思う自分がいま。

な感情が沸き上がる読書会だと思えます。
一九五七(昭和三二)年結成
現在会員 十名
毎月第四月曜午後二時〜
最近読んだ本

「オール読物」十一月号

『希望の地図』

『宇喜多の捨て嫁』

『日の名残り』

『車輪の下』

哀悼

友の会郷土出版事業に尽力され、図書館まつりでは「ブンブン独楽」作りで子供達に慕われた湊孝次郎さんが昨年十月に亡くなられました。九十四歳でした。改めて感謝申しあげると共に、ご冥福をお祈り申し上げます。



原稿募集

皆さんからの原稿を待っています。日々の思いなど書いてみませんか。